

総合計画審議会専門部会

8月6日 B-2

出席者 委員 佐藤渉委員 飯島委員 大坂委員 片桐委員

ファシリテーター 岩野 板書 大石

◎環境保全と再生エネルギー

○質問

委員 2つ目の質問 令和6年度の総括をしている。ゼロカーボンは国の施策でもっと他課との連携が必要だと思っている どのようにしているか？

齋藤環境土木課参事

町民、事業者が一体で取り組むもの、他のエリア、道、国と連携するものがある。一番はここだけ取組の限界 国がリーダーシップをとるべきものもあり、国、道と情報交換しながらおこなっている。町民、事業者については、意識付けを行って、行動へと段階を踏んで行っていきたい。

委員 町民があまり理解していないということがあるので、目で見えるようなイベントを積極的に進めてもらいたい。

齋藤環境土木課参事

事業者、町民もいろいろな取り組みをしている人がいる。情報をつかみながら進めていきたい。

委員 地球温暖化で芽室町にどんな影響があるか？ 納得できるように町民に発信を進めてほしい。

齋藤環境土木課参事

7月には熱中症警戒アラートが発信された。なにが地球温暖化を知らせていきたい。町民のみなさんがどうやったら快適に暮らせるかということを知らせていきたい。家電の更新補助については電気代が安くなる。電気代が減れば、CO2削減になるといういい影響になる。というようなことをメインに話していきたい。マイバック、マイボトルなど小さいことに取り組めることが必要。みなさんに少しずつでも意識付けをするよう努力したい。

委員 ゼロカーボンとカーボンニュートラル の使い分けは？

齋藤環境土木課参事

どちらも同じことなので、ゼロカーボンとしている。

○評価

委員 妥当 おおきな取り組みなのですぐに成果はでないと思う

委員 妥当

委員 妥当

委員 妥当

委員 C 成果指標の実績値は高い 推移を見る限り数値が下がっていない。

○今後の取組

委員 わかりやすく情報提供いただきたい。

ゼロカーボンについても、細かく知らせてもらいたい。(意見掲載)

委員 河川の測定結果が満たさないものもあると記載がある。

P F A Sについて国は基準を統一していないのか？ 解毒することができる企業があると聞いたが何か情報はありますか？

速水生活環境係長

持ちあわせていない。現状を確認してお渡しする。

河川では調査項目としていない。

委員 ゼロカーボンを町民に宣伝していった方がいいと考える。

委員 日高山脈襟裳十勝国立公園についてあまり盛り上がっていないというイメージ。

町民意見にもあるように道路、ゴミなどの環境整備から取り組んでいてもらいたい。

委員 ゼロカーボンシティ宣言もあるので、具現化してもらいたい。(意見掲載)

成果指標の見直しを検討していただきたい。

◎廃棄物の抑制と適正な処理

○質問

委員 資源物集団回収支援事業について成果向上にかかる費用としては多額ではないのか？

速水生活環境係長

策定年と比較して大きく変わっていない。

委員 カラスネットの景観が悪いと思っている。今のままですすめていくのか？

新しくりんセンターに向けて、帯広市民は芽室町のゴミ仕分けは難しいと言っている。

構成市町村の分別は同じにしてもらいたい。

速水生活環境係長

ごみステーションは町として町内会に設置管理をお願いしている。

ネットは町として助成をしている。道路上に回収ボックスを置くことができないのでネット、カラス除けサークルの支給をしている。

色付きのゴミ袋を使っているのは芽室町だけ。新しくりんセンターの際は、町民の意見を聞きながら検討をしていきたい。色付き袋は分別のしやすさ、分別が上手にできているとの評価もある。構成市町村と同じようになるように進めていきたい。

くりりんセンター構成市町村会議では、芽室町の基準に合わせてもらえないかという

協議もしている。

委員 芽室町の分別は、くりりんセンターの職員も助かっているので、芽室町の分別を進めてほしい。

転入されてくる方は困っているので、どのように指導されているのだろうか？

速水生活環境係長

手引きをわたしている。インターネットやLINEでお知らせをしている。

委員 どのように知らせている

久保田生活環境係主査

紙だけではなく、スマートフォンで見られることも知らせている。

委員 小型電子機器とは何？

速水生活環境係長

パソコンやパソコンケーブル パソコンの本体はOK モニターはテレビと同様。

評価

委員 妥当

委員 妥当

委員 妥当

委員 妥当

委員 妥当

今後の取組

委員 令和10年度に向けた新たなゴミ分別について、色付きの方がいいというイメージ見直しについて、団体、町民と早期に行った方がいいと思う。理解を得ながら方法を検討して欲しい。

委員 電子で周知をしているというが、ゴミの分別が難しいという声が多い。もうすこしAIなどを活用して一歩進んだ仕組みを検討してもらいたい。

委員 粗大ごみの廃棄物について、札幌市では粗大ごみのリサイクルをしている、それを導入できないか。粗大ごみも減らしたほうがいいと考えている。(意見掲載)

委員 新しくくりりんセンターに向けて、帯広市民は芽室町のゴミ仕分けは難しいと言っている。構成市町村の分別は同じにしてもらいたい。

委員 芽室町の分別は、くりりんセンターの職員も助かっているので、芽室町の分別を進めてほしい。 転入される方への周知や指導をしてください。

速水生活環境係長

芽室町方式を加入市町村に説明をしていきたい。

粗大ごみのリサイクルについて、きれいなものなどがある。

札幌市の取組を聞きながら検討をしていきたい。

道路交通環境の整備

質問

委員 コミュニティバスの成果指標9. 2人とはどのようにカウントしているのか

大石政策調整係長

4ルートを回る1便あたりの乗車人数です。

委員 維持管理業務は1年間という理解でいいか？ →はい

どのような頻度で修繕をしているか？

岩波道路公園維持係長

週3、4件程度の修繕をしている。随時行っている。

橋本環境土木課長

町道管理距離が900km。週1回で全体を確認している。砂利道は2週に1回の確認。

委員 意識調査で不満のある人の内容は把握しているか？

橋本環境土木課長

質問に「冬の」という文言があり、雪の多い、少ないで不便と感じる人が多いと考える。

委員 豪雪時の除雪マニュアルはあるのか？今年のような大雪の場合は？

橋本環境土木課長

基本は10～15センチで出動 出動開始については、午前1時としている。

市街地から郊外地で正午に終了。

雪の降り方次第で変わってくるが、安全を確保しながらしている。

委員 街灯、標識について壊れているものやひびが入っているものを見る。

定期的に巡回しているだろうが、町内会など付近の住人に見てもらった方がもっと早くできると思う。

除雪について、身体が不自由 高齢者については社会福祉協議会に除雪依頼をしている。高齢者の独居には十分な対応していると感じている。

橋本環境土木課長

古い街灯は把握しており、電球もLEDにしている。今後町内会にということを考えていきたい。

除雪について社会福祉協議会は玄関から道路まで。限られた時間で除雪するので雪を玄関前に置いていく。体が不自由、高齢者については玄関前に置いていくのを配慮したい。ゴミサポートを活用している家庭にはそのような除雪をする。

委員 街路樹の枝が除雪する場合に邪魔になることがある。車が破損、街路樹も破損

民地の木の手入れについて周知をしてもらいたい。

橋本環境土木課長

道路にはみ出ているものについては町から所有者に伝えている。そのような場所あったら町に知らせてもらいたい。

評価

委員 妥当

委員 妥当 帯広市から比べるととてもいい。

委員 妥当

委員 妥当

委員 B 成果指標が前年より上がっている。②については目標値に近づいている。

コミュニティバスについてはいろいろなことをして乗客が増えている。

全町民がコミバスに興味を持っている。その評価も高い。乗車率には疑問はのこるが。

除雪はLINEによる除雪を発信。町民の信頼を得ていると思う。効率的である

今後の取組

委員 多くの方の意見をきいて安心な道路にしてもらいたい

委員 シートを参考に

委員 除雪について同じところ何回も通っている。堅くなった雪はよけるのが大変。それを一回でできないのかなという意見を聞く。作業の仕方を検討してもらいたい。

(意見掲載。回答必要)

委員 マネジメントとみると 冬期間がメインに見える。

今後、夏場は大雨の対策も必要ではないかを感じる。

委員 着実にいろいろなことをしているのが見えた。高齢者の玄関前の除雪、道路家の間に雪がたまる。そこを除雪する地域も増えている。苦情に対する対応も役場もやっている。高齢者世帯はなかなか除雪が大変。歩道用除雪機などを活用して、いろいろな手法で当たっていただきたい。